

資料4(付2)

(様式2)

社団日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名 (ふりがな)	山田 富美雄 (やまだ ふみお)	所属	大阪人間科学大学
研究集会等名称	まばたき研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数(会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 23名(うち認定心理士 3名) 非会員 10名(うち認定心理士 2名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>(1) 日本心理学会においてワークショップを開催しました。 (2) 年1回の定例研究集会を下記のとおり行いました。 日時:平成23年8月25日(木)13:00より8月26日(金)12:30まで 場所:メルパルク新大阪 (幹事:山田富美雄、所属:大阪人間科学大学) 内容:一般発表およびミニシンポジウム</p> <p>2010年度の定例研究集会は、当初予定されていた東京での3月の開催が見送られたものの、夏休み中で多数の参加者が見込めるよう大阪にて実施されました。開催2日間(1泊2日)の参加者数は31名でした。</p> <p>研究集会での口頭発表は11件で、視覚探索や意思決定、スポーツ観戦、虚偽検出、禁煙と瞬目の関係など多岐にわたっていました。また、瞬目の測定法として、まばたき解析ソフトや実験装置の開発、顔認識ソフトを用いた簡易な手法など、様々な研究がミニシンポジウムの中で報告されました。</p> <p>なお、研究会に続く総会において、会計報告とまばたき研究会の今後の進め方についての話し合いが行われました。次回2011年度の定例研究集会は、例年通りの時期(平成24年3月末の2日間)に、東京にて開催すること(幹事:田中裕、川村学園女子大学)を決定しました。それに加え、日本心理学会ワークショップでのまばたき研究の研究集会、およびまばたきの若手研究者の会合を実施することについて、参加者全体の賛同を得ました。</p>		

2011年 8月 31日

日本心理学会研究会 2010年度会計報告書

研究会名称 まばたき研究会

研究会番号 研10006

助成金額 ¥100,000

年月日	項目	金額
2010年9月22日	印刷費（ワークショップ配布資料）	¥4,000
	謝金（資料整理1名）	¥15,000
2011年8月25日	謝金（庶務1名）	¥5,000
	会場費（メルパルク大阪）	¥75,000
	印刷費（研究会配布資料）	¥1,150
	支出合計	¥100,150